



昭和小だより

No. 4

文京区立昭和小学校

令和元年6月28日
校長 杉本 謙

相手の気持ちを考えて行動する力

校長 杉本 謙

梅雨の合間にまぶしい日差しが照りつける季節となりました。学校では水泳指導が始まり、子供たちの元気な声がプールに響いています。

さて、この一学期に5年生は八ヶ岳移動教室、6年生は魚沼移動教室に参加しました。移動教室は、高学年の子供たちをよく見、声をかけることができる絶好の機会でした。5、6年生一人一人は、自分の役割を果たし、移動教室でよい思い出を作ろうと一生懸命に努力していました。レクリエーションの後、食後、就寝前などにそれぞれの係が集まって行動を振り返り、次に向けて改善案を出し合う姿は、とても立派でした。一方、子供たちは一日中生活をともにしていると、いつもの学校生活とは違う場面に接し、自分の気持ちを伝えたくてもうまく伝わらない、そんなつもりはなかったのに誤解されてしまったなどの苦勞もしていました。しかし、それらの問題も解決しながらまた一步ずつ成長していました。移動教室では、学習したことだけではなく、生活を通して多くのことを学びました。

また、先日6年の道徳の授業を参観しました。「友

情」について考える授業でした。その中で、人にはいろいろな声のかけ方があり、そのかける言葉は違っても「相手のことを考えている」ということでは共通していると気付くことができました。友情とは、相手の気持ちを考えて話したり、行動したりすることだとまとめている子供もいました。

子供たち一人一人には、相手を大切にしたいという小さな心の芽もっています。だからこそ、自分たちの行動を振り返り、改善しようと思します。みんなが、相手の気持ちを考えて行動できたら、問題が減り、多くの人たちが幸せな気持ちになることでしょう。

昭和小学校では、保護者・地域の皆様にご協力いただきながら、子供たちに「相手の気持ちを考えて行動する力」を引き続き育てていきたいと思います。今後とも、ご協力をよろしく願います。



尾瀬の水芭蕉
魚沼移動教室より

～教室の窓から～

「せんせい、あのね・・・」

1年1組担任 橋本 綾香

1年生の子供たちは、5月に種を蒔いた「あさがお」のように、心も体もぐんぐん成長しています。大きな目をキラキラ輝かせて、毎日たくさんのお話を吸収しています。

「先生、あのね、鉄棒で逆上がりができるようになったよ！」「先生、あのね、宿題で書いたひらがながとっても上手に書けたの！」「先生、あのね、友達とおにごっこをして最高に楽しかったよ！」と嬉しかったことや楽しかったことを満面の笑みでたくさんお話してくれます。子供たちのたくさん笑顔にこちら心も温かくなり、思わず笑顔になってしまいます。

素直でかわいい1年生です。「昭和小学校大好き！」「友達大好き！」「勉強大好き！」になってもらえるように、そして、当たり前前が当たり前前できるように、担任一同力を合わせて指導していきたいと思します。